

(様式第 4 号)

第 3 回上田左岸地域協議会 会議概要

1 審 議 会 名	上田左岸地域協議会
2 日 時	令和 6 年 6 月 13 日 午後 1 時 30 分から
3 会 場	塩田公民館 大ホール
4 出 席 者	赤堀委員、稲垣委員、王鷲委員、坂田委員、関尾委員、田中委員、西入委員、羽田委員、久松委員、星委員、前所委員、松田委員、宮坂委員、宮澤委員、安江委員、山岸委員、和田委員
5 市側出席者	【 事 務 局 】堀内市民参加・協働推進課長、山崎塩田地域自治センター長、馬場川西地域自治センター長、滝沢城南地域振興政策幹、大森川西地域振興政策幹、平田地域内分権推進担当係長、竹花地域内分権推進担当係長、滝沢地域内分権推進担当主査、城下地域内分権推進担当主査、清水地域内分権推進担当主任、桐山地域内分権推進担当主任
6 公開・非公開	☒ 公 開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍 聴 者	0 人 記者 0 人
8 会議概要作成年月日	令和 6 年 6 月 18 日

協 議 事 項 等

1 開会

2 会長あいさつ

3 協議事項

(1) 第 10 期における地域協議会の進め方について

(委員)左岸地域の住民自治組織の役割と今後のあり方について、この地域協議会で研究するということか。4 団体の住民自治組織には実際やられている内容を聞くのか。

(市民参加・協働推進課長)研究の仕方についてはこちらで強制するものではないが、案としては地域担当職員に取り組み内容や課題、経過・歴史・特徴など説明してもらいたいと思っている。

実際住民はどう思っているか、地域協議会としてアンケートを取って地元の皆さんの意見を聞いてみたいと思っている。アンケートを協議会としてまとめて、住民自治組織の皆さんと共有していきたい。

(委員)何故ワンクッション入れるのか。直接住民自治組織に聞いて、アンケート結果をお知らせすれば済むのではないか。

(市民参加・協働推進課長)地域協議会は通さないということか。

(委員)地域協議会を通さず、直接住民自治組織に聞けばいいのではないか。

(市民参加・協働推進課長)地域協議会の役割を、住民自治組織に担っていただくことも考えている。

地域協議会から提案いただければ、市としてそれに基づいた施策の展開ができる。

上田は 10 個の住民自治組織があり、丸子・真田・武石は 1 つずつ。再編の動きもあり、色んな住民自治組織の可能性があらうかと思う。住民自治組織は地域のために活動しているのであって、地域の全体が良くならないと、意味がない。そのために地域協議会に提案をいただきたい。

(委員)住民自治組織の役割と今後のあり方は、自分で考えて、自分で行動していくことなのではないか。

(市民参加・協働推進課長)市からいただいたお金を、地域の為に自由に使うようになっていくだけでは、地域は良くなっていかないと思う。地域協議会も含めて良くなっていきたいと思っている。

20年目で、大きな転換期に来ている。丸子・真田・武石についても、このままでいいとは思っていない。合併の不安解消のためにスタートした地域協議会だが、このまま何も変わらないまま続けていいものか、とも思っている。

自治会では成し得ないような大きな課題を、今後住民自治組織に担っていただくのが、今後の方向性かと思う。

(委員)住民自治組織にも聞いていただきたいし、地域全体ということになれば、地域協議会の意見だけでいいのか。他にも地域には組織が色々ある。そういう方々の意見はどうするか、また考えていただければと思う。

(委員)1つの地域協議会の委員は、20人以内ということで良いか。第10期で上田左岸、右岸、真田、丸子、武石それぞれ20人ずつが定員で、武石は今期17名。右岸・左岸に編成した際、人口バランス取れており、20名ずつになったと資料にある。上田地域を1つにして、20-30名にしたとしても、真田・丸子・武石が20人のままだとすると、非常に人口比のバランスが良くないと思う。上田が20-30人の場合、上田地域の人達の意見が反映される割合が狭めされてしまうのではないか。

(市民参加・協働推進課長)4つの市町村が対等合併して地域協議会がスタートしたが、上田地域自治センター、丸子地域自治センター、真田地域自治センター、武石地域自治センターに地域協議会を置くことができる。となっていたが、委員については1協議会につき20人以内とうたわれている。今後は地域協議会の役割を縮小していきたいと考えている。諮問に応じて協議をしていただく組織と考えていただければ。

武石地域の人口は上田地域の1自治会である川辺町より少なく、人口比でいくと、最初からおかしい。上田地域が他3地域と比べて少ない。というスタンスではなく、上田地域で1つの回答を出していただきたいという考え。

(会長)今後の議論に関わってくる内容かと思う。

今後の協議事項の進め方について、私の考え方を申し上げさせていただく。

資料1「第三次上田市総合計画」については、事務局から本年10月を目途に原案が送られてくる予定。原案が示された時点から検討を行い、スケジュールに沿って答申すればいいかと思います。

資料2の地域における自治会と住民自治組織の役割分担の研究については、まずは地区担当職員から内容を聞いてはどうか。その上で必要あれば自治会や地域活動に取り組む団体の声を聞く会を設けながら進めていければ。

資料3の地域協議会の設置単位及び委員数の見直しについては、別団体等のご意見を聞くものではなく、本協議会の皆さんのご意見が中心になって、今年度中に方向性を出せばいいと思う。

過去の経過も含めて十分に理解を深めた中で進めていく議題になるかと思う。

次回からは、住民自治組織の役割分担等についての研究に取り組んでいきたいと思っている。

(2) その他

4 その他

次回 第4回開催予定

日時 7月25日(木)午後1時30分から

場所 川西公民館大ホール

5 閉会